

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社モブキャスト 上場取引所 東
 コード番号 3664 URL http://mobcast.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藪 考樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 原田 一進 TEL 03-5414-6830
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	3,907	-	△144	-	△110	-	△135	-
24年12月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 △136百万円 (-%) 24年12月期第3四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	△10.03	-
24年12月期第3四半期	-	-

- (注) 1. 平成25年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期第3四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 平成25年6月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	3,627	2,450	64.7
24年12月期	-	-	-

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,346百万円 24年12月期 -百万円

(注) 平成25年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	-	-	-	-
25年12月期	-	-	-	-	-
25年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	—	△680	—	△640	—	△750	—	△54.64

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無
 2. 平成25年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
 新規 2社 （社名）株式会社モブキャストグローバル、mobcast Korea inc.

（注） 1. 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

2. 平成25年7月17日付で株式会社モブキャストイーシーは会社名を株式会社モブキャストグローバルに変更しております。

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

（注）第1四半期連結会計期間より減価償却の方法を変更しており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	13,725,808株	24年12月期	6,474,000株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	1,332株	24年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	13,513,712株	24年12月期3Q	5,998,782株

（注）平成25年6月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。当該株式分割が当事業年度の期首に行われたものと仮定し、当事業年度の期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示しております。また、当社は、平成25年11月8日（金）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

モバイルインターネット市場は、スマートフォンの急速な普及により、人々が日常的にインターネットに接触する機会が増加し、インターネットは生活インフラに近づきつつあります。これに伴い、SNS(ソーシャルネットワークワーキングサービス)の利用者も急拡大しております。

このような事業環境の下、当社グループは、自社運営モバイルスポーツメディア「m o b c a s t」の機能強化と、モバイルソーシャルゲームの開発及び運営に取り組みました。当第3四半期連結会計期間においては、自社開発のオンラインプロサッカーゲーム「モバサカ」の利用者数と売上高が順調に推移いたしました。外部ディベロッパー製コンテンツとしては、株式会社クリーク・アンド・リバー社製「刃牙-バキ-」、株式会社アクロディア製「野球しようよ♪ガールズスタジアム」の配信を開始いたしました。また、当社初となるネイティブアプリの配信準備にも取り組み、自社開発ファンタジースロットRPG「ドラゴン★スピન」、ネイティブアプリ初の本格3D野球ゲーム「激闘!ぼくらのプロ野球!」のβ版テストを開始いたしました。さらに、海外展開施策の一つとして、ブースターメディア社との業務提携を行い、欧州や南米へのサービス展開基盤を強化しました。新規会員の増加施策としては、引き続きテレビ局と協同でスポーツ番組「V i v a S p o !」の放送を行うなど、ターゲットを絞った効果的なプロモーション施策を実施し、会員数の拡大と収益基盤の強化に取り組んでまいりました。しかしながら、第3四半期連結会計期間において、自社開発コンテンツ及び外部ディベロッパー製コンテンツの配信が予定通り進まず、売上高を伸ばすことができませんでした。一方で、長期間固定の広告媒体への出稿を行っていたため、売上高に占める広告宣伝費の比率が上昇し、利益率を下げる要因となりました。

また、営業外収益として投資事業組合運用益32,077千円等、営業外費用として過去に撤退した事業から発生した撤退事業関連損失5,267千円等、さらに、特別損失として連結子会社が提供するゲームの配信停止等に伴う保有ソフトウェア除却による固定資産除却損24,824千円等を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高3,907,735千円、営業損失144,697千円、経常損失110,856千円、四半期純損失135,618千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,852,543千円となり、主な内訳は、「現金及び預金」573,428千円及び「売掛金」600,133千円であります。また、固定資産は1,774,768千円となり、主な内訳は、「のれん」728,045千円であります。以上の結果、資産合計は3,627,312千円となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は725,998千円となり、主な内訳は、「1年内返済予定の長期借入金」149,980千円であります。また、固定負債は450,765千円となり、主な内訳は、「長期借入金」444,484千円であります。以上の結果、負債合計は1,176,764千円となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、2,450,547千円となりました。主な内訳は、「資本金」686,925千円、「資本剰余金」637,730千円及び「利益剰余金」1,023,621千円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

スマートフォンの普及は今後も拡大を続け、モバイルインターネット上のサービスへの需要も拡大していくものと見込んでおり、平成25年12月期につきましても、引き続き、多くのスポーツファンに喜んで頂けるゲーム及びコンテンツの自社開発・運用及び外部ディベロッパー製コンテンツの増加に注力してまいります。しかしながら、ゲームの開発の遅れや外部ディベロッパー製コンテンツの誘致の遅れが影響し、売上高は当初計画を下回り、前会計年度と同水準となる見通しです。

また、利益面においては、上記売上への減少に伴う売上総利益の減少及び広告宣伝費の増加に加え、新規取り組み事業に係る体制拡充による人件費の増加、ソフトウェアの減損損失が主な減益の要因となっております。

上記の状況から、平成25年11月1日付の「平成25年12月期連結業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」に記載のとおり、平成25年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。

(連結業績予想)

通期	売上高	5,000百万円	(前回発表予想比 37.5%減)
	営業損失	680百万円	(前回発表予想比 -%減)
	経常損失	640百万円	(前回発表予想比 -%減)
	当期純損失	750百万円	(前回発表予想比 -%減)

※上記の予想は本資料の発表日現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予

想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式交換により新たに取得した株式会社モブキャストグローバル及びその子会社mobcast Korea inc.を連結の範囲に含めております。

(注) 平成25年7月17日付で株式会社モブキャストイーシーは会社名を株式会社モブキャストグローバルに変更しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間
 (平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	573,428
売掛金	600,133
その他	680,135
貸倒引当金	△1,155
流動資産合計	1,852,543
固定資産	
有形固定資産	80,859
無形固定資産	
のれん	728,045
その他	710,376
無形固定資産合計	1,438,421
投資その他の資産	255,487
固定資産合計	1,774,768
資産合計	3,627,312
負債の部	
流動負債	
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	149,980
賞与引当金	25,324
その他	450,694
流動負債合計	725,998
固定負債	
長期借入金	444,484
退職給付引当金	6,281
固定負債合計	450,765
負債合計	1,176,764
純資産の部	
株主資本	
資本金	686,925
資本剰余金	637,730
利益剰余金	1,023,621
自己株式	△1,645
株主資本合計	2,346,632
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	△622
その他の包括利益累計額合計	△622
新株予約権	104,537
純資産合計	2,450,547
負債純資産合計	3,627,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,907,735
売上原価	1,617,284
売上総利益	2,290,451
販売費及び一般管理費	2,435,148
営業損失(△)	△144,697
営業外収益	
為替差益	11,890
投資事業組合運用益	32,077
その他	1,872
営業外収益合計	45,840
営業外費用	
支払利息	2,945
株式交付費	3,767
撤退事業関連損失	5,267
その他	18
営業外費用合計	11,999
経常損失(△)	△110,856
特別損失	
固定資産除却損	24,824
事務所移転費用	12,155
特別損失合計	36,979
税金等調整前四半期純損失(△)	△147,836
法人税、住民税及び事業税	2,161
法人税等調整額	△14,379
法人税等合計	△12,217
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△135,618
四半期純損失(△)	△135,618

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)		△135,618
その他の包括利益		
為替換算調整勘定		△622
四半期包括利益		△136,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△136,240

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年2月1日付の株式交換及び新株予約権の行使等により、当第3四半期連結累計期間において、資本金が309,552千円、資本剰余金が426,027千円増加し、当第3四半期連結会計期間末における資本金は686,925千円、資本剰余金が637,730千円となっております。

(5) セグメント情報等

当社グループはモバイルスポーツメディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(注) 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「モバイルプラットフォーム事業」から「モバイルスポーツメディア事業」に変更しております。

(6) 重要な後発事象

4 (連結子会社の合併)

平成25年11月1日開催の当社取締役会において、当社100%出資の連結子会社である株式会社モブキャストグローバルを吸収合併することについて、次のとおり決議いたしました。

①合併の目的

これまで、株式会社モブキャストグローバル(以下、モブキャストグローバル)とmobcast Korea inc.(以下、Korea)の両社で当社グループの海外事業を担ってまいりましたが、Koreaは韓国でのブラウザゲームプラットフォームの構築運営及びネイティブアプリの開発運営に専念し、グローバルタイトルとなる新規ネイティブアプリの開発及びブースターメディア社(オランダ)と提携して実施する「モバサカ」の世界展開、並びにネイティブアプリ「モバサカ2.0」の開発などのグローバル展開については、モブキャストグローバルを吸収して、当社で行う体制にすることで、意志決定のスピードを上げ、機動性を向上させて、海外展開を加速させてまいります。

②合併の要旨

a. 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成25年11月1日
合併契約締結日	平成25年11月1日
合併契約書承認株主総会	平成26年3月26日(予定)
合併の効力発生日	平成26年4月1日(予定)

b. 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、モブキャストグローバルは解散いたします。

c. 合併に係る割当の内容

当社100%出資の連結子会社との合併であるため、本合併による新株式の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払はありません。

d. 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

③吸収合併消滅会社の概要

(1) 名称	株式会社モブキャストグローバル
(2) 事業内容	オンラインゲームなどのエンターテインメントコンテンツの企画・開発・運営
(3) 直前事業年度の財政状態、経営成績及び従業員数	
純 資 産	30百万円
総 資 産	198百万円
売 上 高	177百万円
当 期 純 利 益	△115百万円
従 業 員 数	25名

④合併後の状況

本合併による当社の名称、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

⑤今後の見通し

本合併は、当社100%出資の連結子会社との合併であり、連結業績への影響はありません。